



京動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.12.7 No. 3319

京都に天皇反対の声うずまく

12.2 全国総決起集会開く

十二月二日、京都・三条河原において、新天皇の即位儀式に反対する全国総決起集会が開催された。
天皇は即位儀式の最後に、伊勢・奈良などをまわったあとこの日京都に入浴することに対して、十一月共同行動委員会の主催のもとに、関西の住民運動団体、部落解放同盟荒本支部、関西労組交流センターなどの参加のもとに、一万二千人の警察機動隊の重警備体制をはねかえし集会とデモがcaちとられた。
動労千葉は、東京労組



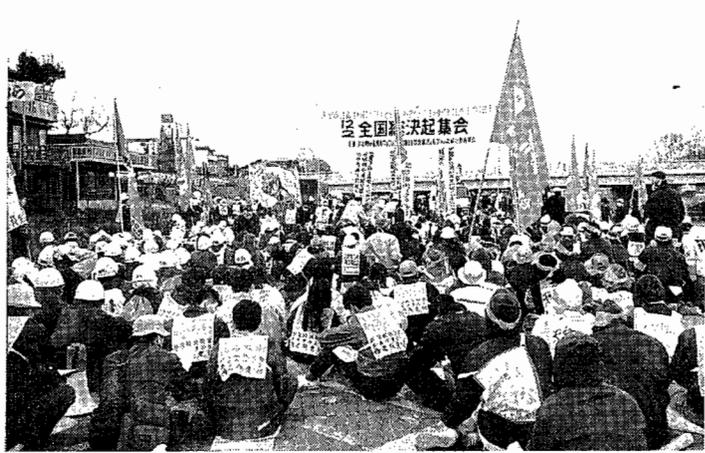
集会発言者を先頭にデモ行進をする

二三条河原で集会△云ひらく

交流センターの仲間とともに参加し、ともに闘いぬいた。

闘う人々が決意を表明

集会では、十一月共同行動委員会事務局長である水野動労総連合委員長が主催者あいさつをはじめ、反対同盟の鈴木幸司さん、沖繩の知花盛康さん、部落解放同盟荒本支部、京都大学ストライキ実行委員会の特別報告を中心に、関西をはじめ全国各地で闘う人・団体から決意表明をうけた。
動労千葉からは田中書記長が発言にたち、十一月闘争の勝利を高らかに宣言し、さらに闘いぬこうと訴えた。



京都市内を戦闘的デモ

集会終了後、河端通りを北上し、天皇の宿泊場所である京都御所へ弾劾をたたきつけ、河原町通りを南下、四条大橋、祇園、丸山公園まで京都の中心街約四・一キロのデモ行進をやりぬいた。デモは、機動隊の弾圧をはねかえし、戦闘的のうちぬいた。休日でのくりだした繁華街は、黒山の人だかりで、デモ隊に声援をおくる人が数多く見られた。
デモ隊のたたかいに、この日予定していた「奉祝パレード」は結局デモが終了するまで出発することはできなかった。



意気高く集会をかちとる 全国労組交流センターのデモ隊列

「即位式」「大嘗祭」そして京都と、天皇制に反対して闘われた集会とデモは、それぞれ大きな高揚をかちとった。この力の上に、天皇制と対決する労働運動の創造へ、さらに闘いぬこう。

天皇制と対決する労働運動を

十一月闘争の意義を

新天皇「即位儀式」反対、自衛隊海外派兵阻止をかかげた十一月闘争は、警察の超戒厳体制と真つ向から対決して、勝利をかちとった。
政府・自民党は、天皇の一連の「即位儀式」を通して、天皇制反対の声を圧殺して、日本中を天皇一色に染め上げること

中東情勢を口実にして、折から浮上した自衛隊の海外派兵策動と相まって、再び海外侵略のドス黒い野望があらわになったといえる。
天皇制の前面化は、日本を再び海外侵略のできる国に変えようという狂暴な攻撃に外ならない。これに対して、全国労組交流センターに結集した労働者は、一人ひとりの闘いとしてたちあがった。教育労働者が、自治体労働者が、交通労働者が自らの闘いとして闘った。これまで天皇制と闘うことのできなかった既存労働運動をのりこえて日本の労働運動の中に天皇制と対決する運動がはじめてはじまったことを指し示している。
ここに労働運動の産業報国会化を阻止していく道がある。
十一月の闘争の勝利をひきついで、さらなる闘いを闘い続けよう。